国土交通省中部地方整備局
三河港湾事務所発行（No.138）

Mini-WAN

三河港湾事務所だより

2018年7月号

三河港関連事業計画等説明会が開催されました

6月13日（水）、ライフポートとよはしにて「三河港関連事業計画等説明会」が開催されました。当説明会では、本年度の三河港に係わる国及び県の事業把握を目的として、三河港振興会と東三河懇話会が主催するもので、両会の会員を始め、三河港周辺自治体の議員や関係機関の職員等、約150名の方が参加されました。

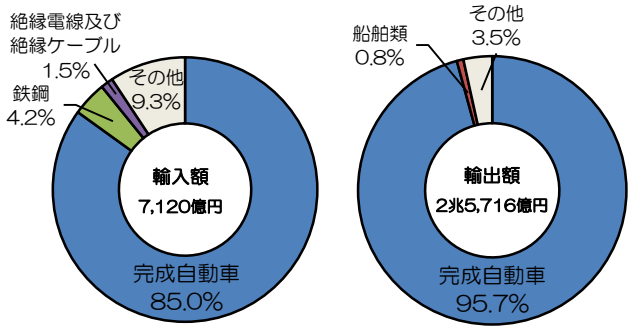
説明会では、愛知県三河港務所から浅井所長、愛知県三河港工事事務所から狩谷所長、当事務所長の平澤が講師として招かれ、輸出入額など三河港の現状、今年度のインフラ整備等の事業概要について説明がありました。

当事務所長平澤による説明の様子

◇◇◇　三河港の概要　◇◇◇

三河港の現状として、平成29年（2017年）における三河港の貿易額は３兆2,836億円（全国10位）であり、その内、輸入額の85.0%、輸出額の95.7%を完成自動車が占めています。三河港の背後地域には国内有数の自動車メーカーの組立工場や輸入自動車基地が立地され、自動車輸出入拠点として重要な役割を果たしています。（詳細な港勢データを当事務所HPに掲載しておりますのでご覧ください。）

平成29年における三河港の貿易額



資料：豊橋税関支署提供資料より中部地方整備局作成

平成29年輸出入額全国順位

順位	港・空港名	金額	順位	港・空港名	金額
1	成田空港	23兆3,992億円	6	神戸港	8兆8,664億円
2	東京港	17兆5,578億円	7	大阪港	8兆4,283億円
3	名古屋港	16兆6,061億円	8	千葉港	4兆971億円
4	横浜港	11兆3,089億円	9	川崎港	3兆3,467億円
5	関西空港	9兆5,827億円	10	三河港	3兆2,836億円

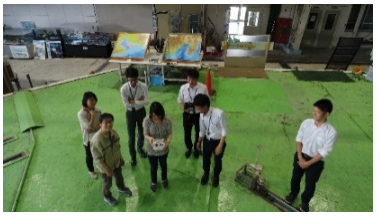
資料：豊橋税関支署提供資料より中部地方整備局作成

名古屋港湾空港技術調査事務所にて ドローンの操縦を体験しました

6月7日（木）、名古屋港湾空港技術調査事務所にてドローンの操縦体験を行いました。この体験は、三河港湾事務所でのドローン技術導入を検討する一環で行いました。

当日は、飛行可能エリア等の規制や注意事項の確認、実際に使用し判明した特徴などを学びました。その後、屋内の実験場にて操縦体験をしました。

ドローンの操縦


ドローンからの撮影

ドローンは人の手の届かない箇所や角度でも容易に撮影が可能であり、港湾施設の点検業務や被災時の早期点検等に活用することができるのではないかと感じました。今後、ドローン技術導入の検討を進め、三河港と衣浦港の防災に役立てていきたいと考えております。

三河港湾事務所ホームページ　http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp

三河港湾事務所公式facebookページ
https://www.facebook.com/mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/

みかわこうわん
三河港湾　検索

国土交通省　中部地方整備局
三河港湾事務所
公式Facebookページ

ごみ ゼロ
春の５３０運動を行いました

「５３０運動」をご存じですか？この活動は“ごみゼロ”にちなみ、毎年5月30日に市民が協力し合って、地域のごみを拾い集める取り組みです。豊橋市が発祥の地であり、現在では、全国各地でごみ拾いを行う行事が開催されています。

ごみ拾いの様子

回収したごみ

当事務所職員も、6月5日（火）のお昼の休憩時間を利用して、事務所周辺及び近隣の公園の清掃を行いました。当日は空き缶やペットボトル、プラスチック容器など、10袋以上のごみを拾い集めることができました。

この活動をより多くの方々に知ってもらえるように、当事務所では引き続き、周知及び清掃活動を行っていきます。合言葉は“自分のごみは自分で持ちかえりましょう”です！

お知らせ

≪豊橋みなとフェスティバル2018に出展します≫

7月16日（月・祝）、海の日にポートインフォメーションセンター「カモメリア」周辺一帯で「豊橋みなとフェスティバル2018」が開催される予定です。このイベントは多くの方に“みなと”を親しんでもらうとともに、“みなと”の重要性や役割について理解を深めてもらうことを目的に、毎年海の日に開催されています。

当事務所もブースを出展し、事業ＰＲと併せて地震によって起こる津波や液状化の仕組みをわかりやすく知っていただくために、模型を使った津波実験と液状化実験を行う予定です。南海トラフ巨大地震の発生が危惧されているなかで改めて地震の怖さを感じていただき、住民の皆様の防災に関する意識の高揚と港湾整備へのご理解につながればと考えています。

是非ご家族・ご友人をお誘い合わせのうえ、ご来場下さい。
※出展内容につきましては事情により変更になる場合があります。

昨年度の様子

○日時 ： 平成30年7月16日(月・海の日)
午前10時～午後6時（予定）
○場所 ： ポートインフォメーションセンター 「カモメリア」一帯
（豊橋市神野ふ頭町3-29）

津波実験の様子

液状化実験の様子

※詳細は豊橋商工会議所HPをご覧ください。
http://www.toyohashi-cci.or.jp/event/minatofes/

≪碧南緑地ビーチコートがオープンしました≫

7月1日（日）、碧南市に日本最大級の内陸型ビーチコートがオープンしました。東海地区初のオーストラリア産けい砂を敷いた、ビーチバレーボールコート6面分（ビーチサッカーコート2面分）の規模のビーチコートです。ナイター設備や音響設備、簡易テント、ビーチバレーボールのレンタル等、魅力がいっぱいのビーチコートをぜひご利用ください。

○場所 ：碧南市港本町1-1
○問い合せ先：碧南市教育委員会
教育部スポーツ課
○電話番号 ：0566-48-5311

ビーチコートの様子
（碧南市提供資料より）

ビーチコートへのアクセス
（碧南市提供資料より）

※利用方法・料金等詳細は、碧南市公式HPスポーツ課のページをご覧ください。
http://www.city.hekinan.aichi.jp/sports/BeachVolley.htm

海とみなとの相談窓口

全国共通フリーダイヤル
おおいに よくなれ みなと
0120-497-370
受付時間※ 9:00～12:00と13:00～17:00(土・日・祝祭日を除く)
※一部の地域を除きます。

国土交通省 中部地方整備局

三河港湾事務所
〒441-8075 愛知県豊橋市神野ふ頭町1番地1
TEL 0532-32-3251 FAX 0532-32-5049

衣浦港事務所
〒475-0831 愛知県半田市11号地2番地
TEL 0569-21-2311 FAX 0569-21-2312

http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/